# 脱炭素先行地域 進捗状況報告票

	提案者名	熊本県球磨郡あさぎり 町	
	共同提案者名		デー、あさぎり町有機センター(運営:株式会社親和コンサルタント)、あさぎり町地域づくり協同組合、株式会社あさぎり商社、株式会社熊本銀 一般社団法人熊本環境革新支援センター
Ī	対象年度	令和6年度	

### <総論>

### 令和6年度における計画の変更箇所について

令和6年度における計画の変更箇所について、大きく2つに分けて整理する。なお、全体を通して、事業全体での導入量の減少が生じないよう考慮している。

#### 【令和5年度の実績修正】

令和5年度の実績について、以下の修正を行った。

①令和5年度にPPA及び相対電源用の太陽光発電を導入した「専立寺こども園」について、当初は公共施設として取り扱っていたが民間施設として取り扱うべきであったため、事業番号の変更を 行った。

②令和5年度に繰越を行った事業について、繰越先の事業番号の変更を行った。

### 【令和6年度事業の計画変更】

①新規導入先の追加

▼キクラゲ栽培及び加工等を行っている「株式会社アスリー」を新規導入先として追加した(民間事業者PPA及び相対電源)。

#### ②導入見送り

一部公共施設及び農政施設群について、今後の契約主体の変更によりPPAでの長期契約を見込むことができないため導入を見送った。

③デマンドを考慮した導入量の調整

ー部導入先において、デマンドを考慮してPPA導入量の増減を行った。

併せて、上記によりPPA導入量を減とした施設について、発生する余剰屋根面に相対電源用太陽光発電設備の導入を追加した。

#### 今後の計画の変更可能性について

令和7年度以上の事業計画はソーラーシェアリングと戸建て住宅向けPPAのみとなっているため、大きな計画変更が生じる可能性は低い。なお、変更が生じる場合においても、昨年度までに引き続き、事業全体での導入量の減少を生じさせない方針を取る予定である。

# < 令和6年度に活用した資金(各取組)>

				4	令和6年度に	活用した資金	金額(千円)		事業費
取組No	取組内容	導入量・ 台数	令和6年度 の事業費 (千円)	交付金	補助金	地方債	*********   業者からの資		に関わる 費用効率性
3	公共施設等における蓄電池付太陽 光発電設備の設置(R5繰越)	325kW 275kWh	96,553	67,804				28,749	32,655
3	公共施設等における蓄電池付太陽 光発電設備の設置	759.5kW 680kWh	231,490	162,842				68,648	33,502

地方債の種類	金額(千円)

### 【令和6年度までの「実質ゼロ」の達成率】

	<u>再エネ等の電力供給量(A)</u>	<u>省エネによる電力削減量(B)</u>	<u>民生部門の電力需要量(C)</u>	
(	16.3574634 (%) 1,514,610 (kWh/年) +	0 (%) 0 (kWh/年) ÷	9,259,443 (kWh/年) =	16 (%)

### 【民生部門における取組状況】

		電力消費										熱電併給	CO2	
					再エネ等	等の供給量(kW	Vh/年)		省エネ等	CO2	CO2	CO2	CO2   排出削減量	
民生部門	の需要家	需要家の	需要量		内記	沢		合計	による	排出削減量	排出削減量			備考
		数量	(kWh/年)	自家消費等	相対契約	再エネ メニュー	証書		電力削減量 (kWh/年)	(t-CO2)	(t-CO2)	(t-CO2)	(t-CO2)	
民生・家庭	戸建住宅	1,437	6,828,624					0					0	
	その他							0					0	
民生・ 業務その他	オフィス ビル	1	58,536					0					0	
	商業施設	8	468,288	14,688	44,064			58,752		24.5			24.5	
	宿泊施設							0					0	
	その他	6	351,216					0					0	
公共	公共施設	9	916,266	925,518	423,852			1,349,370		562.7			562.7	
	その他	5	636,513	33,660	72,828			106,488		44.4			44.4	
合	合計		9,259,443	973,866	540,744	0	0	1,514,610	0	631.6	0	0	631.6	

# 【令和6年度までの新規再エネ導入量(kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	138	1085							1223

### 【電力需要家との合意形成の状況について】

# ■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
	1 一般戸建	1437	I D	2024年度に引き続き、2025年5月の町内広報誌から、PPA事業及び小売り電力切替の案内を進める予定。今年度の電源確保(ソーラーシェアリング)と合わせて供給拡大を進めていく。

# ■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	PPA導入予定事業者	1	А	完了
2	PPA非導入予定事業者	13	D	今年度の電源確保(ソーラーシェアリング)と合わせて供給拡大を進めていく。

# ■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	農政施設	2	А	完了
2	公共施設	7	А	完了
3	その他	1	А	完了

# <民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

# 【再エネに係るもの】

■取組①:戸建て住宅における蓄電池付太陽光発電設備の設置

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
=1=	I	程			導入	導入	導入	導入			
計画	目標値	単年度			400	200	200	200			
	(単位:kW)	累計			400	600	800	1000			
/ <del> </del>	I	程			募集						
状況	実績	単年度			0						
	(単位:kW)	累計			0						

令和6年度の取組概況

令和6年9月より町内広報誌での募集を開始。現時点で、約20件の問い合わせ、うち10件程度の事前承諾を得ている。引き続き町内広報誌での募集を行うとともに、具体的な契約締結と工事の実施について今年度から順次実施する。

# ■取組②:商業施設における蓄電池付太陽光発電設備の設置

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
=1 i=i	工程			導入	導入						
計画	目標値	単年度		49	450						
	(単位:kW)	累計		49	499						
状況	I	程		導入							
1人)兀	実績	単年度		49	0						
	(単位:kW)	累計		49	0						

令和6年度の取組概況

クラウンゴルフ倶楽部について導入を見送り。(需要家の合意は得ていたものの、議会調整が難航したため) 上記に伴う代替施設であり、キクラゲ等の栽培加工販売を行う株式会社アスリーについて、令和7年6月の着工を目途に 調整中。

# ■取組③:公共施設等における蓄電池付太陽光発電設備の設置

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
=1.75	工程			導入	導入						
計画	目標値	単年度		161	1247						
	(単位:kW)	累計		161	1247						
	I	程		導入	導入						
1人儿	実績	単年度		88.74	1084.5						
	(単位:kW)	累計		88.74	1173.24						

令和6年度の取組概況

令和6年度は蓄電池付き太陽光発電設備1084.5kWを導入し、先行地域内に設置可能な全公共施設についての導入を終えた。

# ■取組④:ゼロカーボン電力供給事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	工程				小売供給開	先行地域外相対電源の整備					
計画					始	相対契約再エネメニューの供給					
計画	目標値	単年度									
	(単位:kW)	累計									
	T-10				小売供給開						
   <b>状況</b>	工程				始						
1人儿	実績	単年度									
	(単位:kW)	累計									

令和6年度の取組概況

先行地域内の全公共施設について、PPA導入と小売り供給を開始。 令和7年度以降は先行地域外で同様のスキームを展開予定。

### ■取組⑤:蓄電池付ソーラーシェアリングの設置

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	I	程			調査・地権 者調整	導入	導入	導入			
	目標値	単年度				600	600	645			
(単位:I	(単位:kW)	累計				600	1200	1845			
状況	I	程			調査・地権 者調整						
1人)兀	実績	単年度									
	(単位:kW)	累計									

	岡原小学校の学童農園について、地権者及び学校の承認を得た。また、一部農地の地権者から土地の売却についての要
令和6年度の取組概況	望があがっている状況。
〒和0年度の収組帳が	同球磨郡の球磨村と同様に飼育作物は牧草を想定し、令和7年度の着工に向けて、山口県や千葉県で実績を持つ事業者
	の助言を得ながら営農の調整を進めている。

# ■取組⑥:牛舎屋への蓄電池付太陽光発電設備の設置

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	ェ	程			導入						
計画	目標値	単年度			17						
	(単位:kW)	累計			17						
状況	I	程			合意形成						
1人)兀	実績	単年度									
	(単位:kW)	累計									

令和6年度の取組概況	当初3件で予定していた導入量を1件で確保可能かつ合意形成済。令和7年の早い段階で着工予定。

### ■取組⑦:小水力発電の設置

計画 工程 設置場所及び実現可能性検討   支援の企業を対象を表現します。 工程 設置場所及び実現可能性検討				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (単位:kW) 単年度 累計   設置場所及び 実現可能性検討	4面	I	工程					導入				
大程 設置場所及び   実現可能性検討	目標値 単年度											
	(単化	(単位:kW)	:kW) 累計									
	<b>-</b>	工程										
実績単年度	۸ <i>/</i> //	実績	績 単年度									
(単位:kW) 累計	(単作	(単位:kW)	:kW) 累計									

令和6年11月末時点で示した先行地域内の代替案について、導入可能性を見出すことができず、新エネルギー財団の事

# 令和6年度の取組概況

# ■取組⑧:バイオ炭によるCO2貯留

, <u></u>			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
≘1.iasi	工程 計画				軍計軍齢	試験栽培・ 製造委託			施用		
	目標値	単年度									
	(単位:kW)	累計									
状況	I	程			実証実験						
1人)兀	実績	単年度									
	(単位:kW)	累計									

# 令和6年度の取組概況

令和6年度において実施した「バイオ炭実証試験」により、どれくらいの供給量が確保できるか見込みを立てることができた。令和7年度は引き続き製造委託を行い、一定数のバイオ炭のストックを作成する予定。また、薬草栽培農家と肥育牛畜産農家においてバイオ炭を利用した試験栽培等を開始する計画である。効果を検証し、他の農家への波及を狙い、地域資源を利用した価値創造につなげたい。

### <共通KPI>

### ■指標:脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		15,609,501	41,407,695	8,457,600	8,457,600	8,929,428			
	累計		15,609,501	57,017,196	65,474,796	73,932,396	82,861,824			
実績	単年度		4,641,592	14,654,158						
	累計		4,641,592	19,295,750						

# <個別KPI>

### ■指標1:バイオ炭利用農家数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	0	10	10	20			
	累計		0	0	10	20	40			
実績	単年度		0	0						
	累計		0	0						

# 令和6年度の実績詳細

令和6年10月1日から半年間の期間で「バイオ炭実証試験業務委託」を共同提案者であるあさぎり商社に発注。町の地域おこし協力隊やあさぎり町放置竹林再生協議会と連携し、簡易炭化器による製造を開始した。製造は計4回実施し、1回あたりの作業で500kg~600kgのバイオ炭が製造できることを確認。バイオ炭の農地施用に関心を持つ農家を中心に、令和7年度から圃場散布の取組を開始する予定である。

### ■指標2:荒廃農地の再生面積

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	0	1	1	1			
(ha)	累計		0	0	1	2	3			
実績	単年度		0	0						
(ha)	累計		0	0						

# 令和6年度の実績詳細

岡原小学校の学童農園へのソーラーシェアリングの導入について、地権者及び学校の承認を得ている。また、活用されていない一部農地の地権者から土地の売却についての要望があがっている状況。令和7年度の着工に向けて、町内事業者と営農の調整を進めている。

### ■指標3:非常時電源容量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		420	1385	835	750	535			
(kWh)	累計		420	1805	2640	3390	3925			
実績	単年度		145	955						
(kWh)	累計		145	1100						

# 令和6年度の実績詳細

人吉球磨地域では令和2年7月豪雨により大規模な水害にあい、孤立した地域の電力確保が課題となった。今後も水害による孤立地域の発生は想定されるため、非常時電源の確保が課題である。先行地域では自家消費型太陽光発電設備に蓄電池を導入することで、町有施設や民間の教育・福祉施設での非常時電源が確保でき、レジリエンス強化を図ることが期待される。 令和6年度は、公共施設9件に合計955kWhの導入を行った。

# <事業実施体制>

	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	課題・今後の進め方
PPA事業	㈱あさぎりエナジー	年度ごとに九州電力送配電に系統連系申請し、許可を得られてい る。	
再エネ発電事業	㈱あさぎりエナジー	需要家への環境価値の付加について、2025年中の運用開始を目途に 調整と申請を進めている。	発電した再エネ供給先である一般家庭需要家との合意形成と切り替えが課題であ る。
小売電気事業 (地域新電力等)	【佚あさぎりエナジー	2025年2月から先行地域内公共施設への供給を開始。2025年度中に 先行地域外の公共施設への供給についても町と協議を進めている。	先行地域内の一般家庭と先行地域外の一般家庭について、同等の条件で小売供給やPPA事業の展開を進めていく必要があると考えており、協議を進めているところである。
送配電事業	九州電力	申請時点で、系統連携についてノンファーム型接続可能エリアなど を事前に確認済み。	実際の導入にあたっては適宜詳細協議を行っている。

# <進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況(会議開催頻度、主な意見、懸念事項等)
		令和6年度においては、6月3日に前年度の進捗報告とR6年度の事業計画、8月1日に一般世帯
あさぎり町議会		向けPPAの事業スキームの説明を実施。議会からは滞納者への事業実施の公正性が疑問視さ
		れたが、契約世帯から「納税証明書(滞納がない証明)」を取ることを説明。議会の了承を

<他地域への展開に関する取組> ■提案自治体による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催
■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への定期/不定期でのアドバイス
千葉県匝瑳市と相互の視察研修を交わし、両自治体における取組内容と課題点を共有し、今後の事業展開に向けた意見交換を行なった。
■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者の視察の受け入れ 千葉県匝瑳市から宮内市長をはじめ、ゼロカーボン推進課職員の視察研修を受け入れた。
■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への講演などでの情報発信
■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結
千葉県匝瑳市と「営農ソーラーシェアリング事業を通じた取組に係る連携協定書」をR6.2月に提携。内容としては、①営農ソーラーシェアリング事業に係る技術連携や共同調達、②ソーラーシェアリングアカデ ミーの活用、③脱炭素社会の実現及び地域活性化に関することの3点で連携協力を行うもの。
■共同提案者等による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催
■共同提案者等による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結
■共同提案者等による他の地域での脱炭素関連事業の展開
■上記以外の他地域への展開に関する取組

# <地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等 ※当てはまるものに"〇"を記入し、策定時期等を記載してください					
事務事業編	0	改定済(2025年4月)		改定中(○年○月策定予定)		改定予定なし
チジガチ木柳	改定予定なしの理由:					
区域施策編	0	改定済(2025年3月)		改定中(○年○月策定予定)		改定予定なし
<b>四块心块</b>	改定予定なしの理由:					
促進区域の設定		設定済(○年○月)		検討中(○年○月)	$\circ$	設定予定なし

#### 【事務事業編】

F 3- 333 3- 3/C	F. D. D. A. Martinia T. C.	
計画期間	令和4年度から令和8年度まで	
削減目標	温室効果ガス総排出量を令和8年度に2018年度比25%削減	
取組概要	「施設の省エネ・省資源化推進」および「施設への再エネ導入・調達」に取り組むことで、基準年2013年度からの排出量の削減を目指す。	

116	
対象	目標值
温室効果ガス総排出量	2018年度比25%削減
太陽光発電設備を設置	2030年度には14箇所1,300kW程度を導入
公共施設の省エネルギー対策の徹底	
公用車の電動車の導入	
LED照明の導入	
再エネ電力調達の推進	

#### 【区域施策編】

計画期間	令和8年度から令和12年度まで
削減目標	2013年度比66%削減
取組概要	町内に再エネ設備を最大限導入し、脱炭素化を促進する。この際、カーボンマイナスを実現することを目指し、カーボンマイナス分の町外への販売を新たな収
<b>以祖</b> 恢安	益にするなど、脱炭素を本町の競争力につなげることを志向する。

施策分類	目標値
再エネの導入促進	2030年度までにソーラーシェアリングを6箇所1,845kW程度導入
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	想定CO2削減量13t-CO2/年

### 【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

本町の再生可能エネルギーのポテンシャル及び地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく再エネ促進区域の設定に関する熊本県基準に照らし、自然環境や住環境への影響が少ないエリアを広域ゾーニングにより設定する方針。

地権者への事前合意は行っていないため、新規で事業を進めるに当たっては、地権者はもとより地元地域や関係者と合意形成を図ることが必須である。

### <進捗状況を明示したエリア図と今年度実績に係る写真>





